



「第41回初期消火大会」開催

10月12日（木）、火災予防推進事業の一環として、日野消防署で「第41回初期消火大会」が行われました。

この大会では、消火器を使用する「消火器操法の部」と屋内消火栓設備を使用する「屋内消火栓操法の部」を実施し、手順を終えるまでの時間と操作の的確さが競われました。

日野町と東近江市の事業所などから「消火器の操法の部」には17チーム34名、「屋内消火栓操法の部」には13チーム39名の皆さんが出場し、真剣なまなざしで競技に挑んでいました。

審査の結果、「消火器操法の部」では東洋アルミニウム（株）日野製造所チームが優勝され、「屋内消火栓操法の部」では日野町役場チームが優勝しました。



素早く！
的確に！



日野菜漬け入りの ふわふわおむすび 「日野菜収穫祭むすび」。

10月14日（土）、近江鉄道沿線のにぎわいづくりや活性化をめざすイベント「近江鉄道グループにぎわいづくりDAY『ガチャフェス』」が開催され、日野駅では連携イベント「日野菜収穫祭むすび」が行われました。

イベント当日、近江鉄道線は1日100円（小学生以下は無料）で乗り放題、町営バス、近江鉄道バスの日野町内区間は無料で利用でき、町内外から訪れたたくさんのお客さんが、さまざまな模擬店やステージイベントを楽しんでいました。

また、「野洲のおっさんおにぎり食堂」監修の日野菜漬け入りおむすびが、小学生以下に限定200個無料で配布され、おむすびをもらった子どもたちは「おいしい！」「おいしいながら食べたり、あまりのおいしさに夢中でほおばっていました。」



「日野チャレ」で 地域おこし協力隊員と 土間づくり

10月23日（月）、日野高校1年生による「日野チャレ」の体験実習が行われました。

「日野チャレ」は、同校の授業科目「産業社会と人間」の地域課題を学習する講座で、今年度は高齢者、防災、ものづくりなどの8テーマで開講されています。

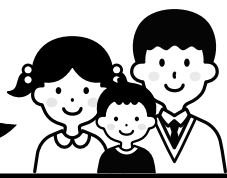
「空き家リノベーションと活性化」講座の生徒19名は、日野町地域おこし協力隊の吉海星来さんが活用を始めた倉庫（内池）で土間づくりを体験されました。町外から迎えた講師の方に教わりながら、セメントに砂や水を混ぜて作ったモルタルを型に流し入れ、ガラス瓶や食器などの廃材を砕いたものを埋め込みました。

吉海さんは「生徒さんにとって良い経験になっていたらうれしいです。これからも若い人たちが日野を盛り上げていきたいです」と話されました。



おしゃれな土間が
できました！





こぼと園

保育目標 明るく丈夫な子・友だちと仲良く遊べる子・よく考える子

今年度は、0歳児5名、1歳児13名、2歳児16名、3歳児18名、4歳児21名、5歳児20名の合計93名が在籍しています。「自分が好き」「先生が好き」「友達が好き」と思える子をめざして保育しています。たくさん体を動かし、いろいろな人と出会い、さまざまな体験をして、毎日楽しく元気に過ごしています。

ようこそ七夕会へ



七夕会に更生保護女性会の皆さんに来ていただき、ハンドベルの演奏をききました。きれいなハンドベルの音色に合わせて歌を歌ったりして楽しい時間を過ごしました。

3・4・5歳児の祖父母参観時に、音楽バンド「ハーモニックス」さんに来ていただきました。アコーディオンやギター・太鼓などの楽器のほか、洗濯板などを使った手作り楽器の演奏会。職員も自慢の楽器で飛び入り参加し、見ても楽しい歌っても楽しい演奏会をおじいちゃんおばあちゃんと一緒に楽しみました。



ハーモニックスさん

お散歩楽しいな♡



2歳児の子どもたちが、園舎裏の農道までお散歩。虫を捕まえたり草花を摘んだりしています。毎日電車を見ることができ、手を振って見送っています。

大にぎわいの運動会



運動会は3・4・5歳児だけでしています。今年度は、人数制限のない観客を迎え大にぎわいの中、かけっこやリズムに加え、親子競技や親子ダンスも楽しみました。

3歳児のバス遠足では、大きなバスに乗ってワクワクの子どもたち。松尾公園で遊具で遊んだり、図書館では読み聞かせをしてもらったり、シートの上でお弁当を食べたりしました。



大きいバスに乗って行ったよ

小学校との交流



今年度、県指定の事業で、5歳児は、南比都小学校と南比都幼稚園と交流しています。ふくしバスで小学校へ行って、春には体育の授業を、夏には図工の授業でスタンプ遊びを体験しました。

桜谷こども園

教育・保育目標 心豊かでたくましい子どもの育成

第1園舎は3～5歳児が57名、第2園舎は0～2歳児が22名、計79名の園児が在籍しています。3～5歳児は、短時間部と長時間部という生活時間に違いのある子どもたちが一緒に過ごしています。保護者の就労に関係なく同じ教育、保育を受けられることが特徴です。園舎は分かれています。職員が連携をとり、どの年齢の子どもたちも安心して自分の思いを出し、主体的に遊んだり生活したりできる保育を大切にしています。



学びいっぱい



遊びだしたくなる環境の中で、自ら「やってみよう」「もっとしたい」という気持ちで夢中で遊び、試行錯誤を繰り返す過程に学びがいっぱいです。

心と体を弾ませて生き生きと遊ぶ姿を大切にしています。友達の姿を見て、刺激を受け、「もう一回」と、粘り強く取り組むことで、心も体もたくましくなります。



笑顔いっぱい

ありのままを受け止めてもらえる保育者との信頼関係を土台として、安心して繰り返し遊べるように努めています。



「先生と一緒に安心」「友達と一緒に楽しい」「地域の人に愛されている」など、人と関わる喜びを感じる中で、人への信頼感や自己肯定感など、豊かな心がはぐくまれます。

友達いっぱい



0～2歳児は、食事、睡眠、休息など、一人ひとりに合わせた生活リズムで過ごせるようにしています。

◆問い合わせ先 子ども支援課 子ども支援担当 ☎ 0748-52-6583